序		る現代の労働 江原 い労働論の構築に向けて——	慶··· I		
	第1節	労働を論じるということ 1			
	第2節	AI·BI·労働論 3			
	第3節	コロナ禍のインパクト 5			
	第4節	「社会関係」のなかの労働 7			
	第5節	本書の構成 9			
第Ⅰ部 伝統的労働観とその限界					
第 ]	章 労働	<b>価値説とマルクス労働論</b> 江原	慶…15		
	第1節	労働価値説と階級社会論 15			
	第2節	労働概念の狭隘化 19			
	第3節	資本-賃労働関係の相対化 28			
	第4節	新しいマルクス労働論の方向性 35			
第 2	_	組織論と労働概念江原 ーマルクス労働論批判序説——	慶…39		
	第1節	労働組織論という理論領域 39			
	第2節	労働組織論の展開 40			
	第3節	労働概念の再構築 52			

i

第3章	社会	関係資本の格差とネットワークへの参入行動		
	• • • •	金子 創…64		
第	51節	社会関係を捉える視座 64		
第	第2節	関連文献と社会関係資本の論点 66		
第	3 節	社会ネットワーク参入ゲームの定式化 73		
第	54節	社会関係資本をめぐるジレンマ状況 79		
第	55節	新しい社会関係の理解に向けて 83		
		第Ⅱ部 多様化する労働の世界と政策		
第4章	労働	の世界の広がりのなかで多様化する働き方		
		―多様な働き方の選択を考える視点――		
		阿部 誠…91		
		今日の働き方の多様化をめぐる議論 91		
		自営業の世界 93		
第	第3節	「自営」と「雇用」の多様性 98		
第	54節	「雇用類似」の働き方の新たな展開 102		
第	55節	フリーランスという働き方の多様な実態 106		
第	86節	雇用に類似した多様な働き方をめぐる議論 114		
第	57節	多様な労働の世界への視座と労働政策 118		
第5章 労働者協同組合における労働契約の法的性質の検討 				
第	51節	「多様化する現代の労働」としての労働者協同組合における労働 127		
第	52節	労働者協同組合法における労働の捉え方 131		
第	3 節	労働者協同組合における労働および雇用労働の性質 133		
第	54節	労働者協同組合における労働を捉える視座 142		

第6章 多元	的福祉専門職の創出ビジョン三好禎之…150 —新たな専門職の創出と働き方をめぐって——				
第1節	多元的福祉専門職の創出の背景 150				
第2節	社会福祉基礎構造改革以後の社会福祉の展開 152				
第3節	多元的福祉サービスの供給体制の整備 159				
第4節	多元的福祉専門職の創出 167				
第5節	多元的福祉専門職への期待と展望 176				
第7章 「賃労働による自立」からの「自律」可能性の検討 ——「非正規労働」から「営み」を創る労働へ——					
第1節	課題と対象 181				
第2節	「生活競争」をもたらす諸要因 183				
第3節	戦後労使関係史からみた「生活標準」および「生活競争」 188				
第4節	「完全従事社会」による「非正規労働」の捉え方 195				
第5節	「賃労働による自立」(離陸支援) から「賃労働も含めた自 律」(関係性支援) へ 200				
第6節	地方圏での「営み」から見える社会関係 202				
第8章 雇用を軸とした働き方から多様な働き方へ — 「地域づくり」と多様な労働関係の展開—— 石井まこと 10					
第1節	「企業別シティズンシップ」からの離脱:「労働をめぐる 全社会的組織化」のなかでの「営み」という視点 210				
第2節	「就労による自立」の困難と雇用からの離脱・排除 212				
第3節	雇用問題の周辺に生まれる新たな「労働をめぐる全社会 的組織化」 216				
第4節	雇用による自助の限界と地域に「営み」を創る「小商い」 的自営 226				
第5節	寛容なローカル・コミュニティが生み出す多様な「営み」と「地域づくり」 230				

## 結 多様化する現代の労働をより豊かにするために

第1節 労働の具体的な姿からの出発 237

第2節 労働制度に縛られる現代労働 238

第3節 貧困に陥らない労働につなげる視点 240

第4節 本書の総括:「自立」に追い込まず「自律」できる労働を めざして 241

索 引 243